

# ひだかしんきん 地区内経済概況



\*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

業種別総括	.....	29年10月
概 況	.....	1
漁業・水産加工業	.....	2
農業・軽種馬生産業	.....	3
建設業	.....	3
木材・製材業	.....	4
卸・小売業・観光	.....	4
倒産・雇用状況	.....	5
そ の 他	.....	5
指 標	.....	6~7
トピック	.....	8
インフォメーション	.....	9

## 《業種別総括》

# 概況

29年10月

### 〔漁業〕

- ・ 10月の総水揚げは、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は前年を下回った。漁獲量は、イワシ漁、タラ・スケソ漁、シシャモ漁、昆布が増加し、定置網漁、底曳き網漁、サンマ漁、タコ漁が減少した。漁獲金額は、タラ・スケソ漁、イワシ漁、シシャモ漁、昆布が増加し、定置網漁、底曳き網漁、イカ漁が減少した。イワシ漁(広尾町)、タラ・スケソ漁が好調となっている。

### 〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 競走馬商社ジェイエス(新ひだか町)主催の繁殖馬セールが25日開かれた。208頭が上場し、157頭を売却。売却総額は10億7,132万円、売却率は75.48%。売却総額は過去最高を記録。
- ・ 静内産の新米が初出荷され、JAしずない豊畑米検査場で品質検査を受けた3.8トンの「ななつぼし」全量が1等米となった。台風の影響で稲の倒状が目立ち、今後の収穫が心配されている。

### 〔建設業〕

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の月中発注額は333百万円で前年を114百万円上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は3,421百万円で前年を1,415百万円上回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、13件で前年実績を2件上回った。

### 〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 全国のホテルが朝食の評価を競うコンテスト「朝ごはんフェスティバル2017」で、新ひだか町の静内エクリプスホテルが初めて全道1位となった。11月下旬には都道府県の代表が東京に集まって上位6ホテルを選ぶ「セカンドステージ」が開かれる。ネット通販大手「楽天」の主催。
- ・ 道内の秋サケ定置網漁が記録的不漁となっている影響で、イクラの価格が2000年以降最高の1キログラムあたり1万円台にまで高騰している。

### 〔観光・その他〕

- ・ 北海道観光振興機構主催の「シンガポールメディア招聘事業」で、シンガポールから雑誌などの編集者2人がえりも町を訪れ、「豊似湖」をヘリコプターで遊覧し、襟裳岬の絶景を眺望した。シンガポールの編集者は、「雄大な北海道の自然に癒される」と感激の面持ちで話していた。
- ・ 広尾町大丸山森林公園で28日、ひろおサンタランドツリー点灯式が行われ、15万個の電飾が一足早く聖夜のムードを演出した。広尾町はノルウェー・オスロ市から国内唯一の「サンタランド」に認定されている。イルミネーションは12月31日まで午後4時半～10時に点灯する。

### 〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

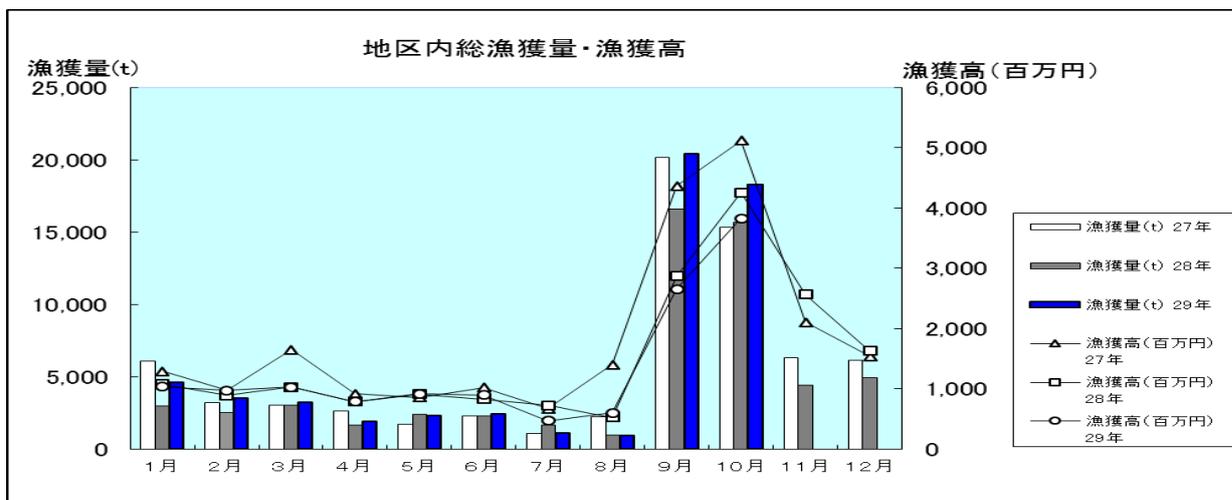
### 〔総括〕

- ・ 漁業は、漁獲量は前年を上回り、漁獲額は前年を下回った。イワシ漁、タラ・スケソ漁が好調で総体の漁獲量、金額を押し上げている。秋サケは昨年以上の不漁となり大幅に減少している。建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)は前年を14億1,500万円上回り、町発注工事も前年を1億1,400万円上回っている。秋サケは極端な不漁となり、前年比大幅な減少とかつてない厳しい状況となり関係企業に影響が出ている。建設業は災害復旧工事等で売上を伸ばしているも、管内小売業は基幹産業の漁業不振も影響し、個人消費に活性化は向えず、地区内景況は総体的に横ばいとなっている。

# 漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、シシヤモ漁等。〔沖合い漁業〕 定置網、底曳き、サンマ漁等。

総漁獲量 18,264<sup>ト</sup>・金額3,825百万円（前年同月比2,534<sup>ト</sup>増・460百万円減）



カレイ漁	49 t	39 百万円	( 同	増減なし	3 百万円増)
タコ漁	38 t	23 百万円	( 同	62 t 減	19 百万円減)
ツブ漁	98 t	96 百万円	( 同	1 t 減	7 百万円減)
底曳き網漁	1,697 t	212 百万円	( 同	422 t 減	97 百万円減)
定置網漁	1,868 t	1,996 百万円	( 同	1,740 t 減	552 百万円減)
イカ漁	198 t	98 百万円	( 同	30 t 減	74 百万円減)
サンマ漁	287 t	76 百万円	( 同	123 t 減	11 百万円増)
イワシ漁	12,980 t	420 百万円	( 同	4,608 t 増	86 百万円増)
シシヤモ漁	158 t	226 百万円	( 同	33 t 増	58 百万円増)
タラ・スケソ漁	345 t	145 百万円	( 同	207 t 増	90 百万円増)
昆布漁	259 t	393 百万円	( 同	6 t 増	36 百万円増)
その他	287 t	101 百万円	( 同	58 t 増	5 百万円増)

- 10月の総水揚げは、漁獲量は前年を2,534<sup>ト</sup>上回り、漁獲金額は前年を4億6,000万円下回った。漁獲量は、イワシ漁、タラ・スケソ漁、シシヤモ漁が増加し、定置網漁、底曳き網漁、サンマ漁が減少した。漁獲金額は、タラ・スケソ漁、シシヤモ漁、昆布、イワシ漁が増加し、定置網漁、底曳き網漁、イカ漁が減少した。広尾町のイワシ漁は、好調を維持している。20日現在の日高沿岸の秋サケ定置網漁の漁獲量は2,268<sup>ト</sup>で前年の73.2%の水準。魚価は1<sup>キ</sup>1千円超の近年にない高騰が続き、金額は前年比12%増の23億6,518万円となっている。5年平均と比べると特にえりも町海域は岬以東で漁獲量は10分の1、漁獲額は約5分の1。岬以西では漁獲量は6分の1、漁獲額は3分の1となっており、2年続きの不漁となっている。
- 浦河沖で不漁が続くスルメイカが徐々に盛り返してきた。19日には、浦河港で町内外の漁船29隻が出漁し今年3番目に多い8<sup>ト</sup>を水揚げした。24日現在、漁獲量は98<sup>ト</sup>で販売額は5千万円。豊漁だった前年の同時期に比べて、いずれも1~2割の水準にとどまっている。前年は12月まで水揚げが続いたことから後半に期待している。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

# 農業・軽種馬生産業

## 〔軽種馬生産業〕

- ・北海道市場「オータムセール」が2～4日開催された。675頭の上場で507頭を売却。75.1%の売却率で17億5,478万円(税込)を売り上げた。
- ・日高軽種馬農協主催の全4回の競り市が終了した。いずれのセールも売却額の過去最高を更新した。上場頭数は2,318頭、売却頭数1,796頭、売却率は77.48%、売却総額は116億1,248万円(税込)となった。バブル期の1990年に記録した95億円を塗り替え、初めて100億円の大台を超えた。背景にはインターネット投票などに支えられ、昨年の中央競馬の売上げが5年連続で増加するなど競馬人気の回復がある。ITや建設業など資金に余力のある経営者らが馬主になるなど需要の増加もある。購買者登録数は延べ2,959人と増加している。

## 〔畜産業〕

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数123頭(前年123頭)金額1億1,227万円(同1億2,388万円)。価格は、子牛が69万円(前年83万円)、肥育牛は128万円(同129万円)。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数45頭(前年49頭)金額は3,325万円(同4,211万円)。価格は牡が80万円(同89万円)、牝は69万円(同79万円)。国内産牛の出荷頭数の減少により高値が続いている。

## 〔花き栽培〕

- ・10月の花き出荷実績は、1,179千本、金額1億3,948万円(前年1,100千本、1億3,772万円)。

# 建設業

## 〔公共工事〕

- ・町発注工事(新ひだか～広尾地区)は、件数32件、金額3億3,300万円(前年35件、2億1,900万円)。工事発注状況をみると、前年同月比件数で3件下回り、金額は1億1,400万円上回った。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、34億2,100万円(北海道建設業信用保証株)の保証請負金額。前年同月比14億1,500万円増加した。

## 〔土木・建設業〕

- ・浦河・様似・えりも3町でつくる日高東部衛生組合(組合長・池田拓浦河町長)は、3町の下水道が整備されていない地区で出るし尿や浄化槽汚泥を、浦河町の下水処理施設で一括処理する。し尿などを受け入れる新たな施設を建設し、2022年度の運用開始を目指す。浦河町西幌別の「日高東部衛生センター」は1967年から運用しており老朽化が著しく、更新時期を迎えているが現施設の更新には約15億円の事業費がかかる。検討の結果、浦河浄化センターを活用し、し尿などの受け入れ施設を浄化センター隣に新たに建設し、運び込んだし尿を希釈した後浄化センターに送って処理する計画を立てた。費用は7～8億円に抑えられる。来年度中に実施計画を終え、2019年度に着工、21年度末までに完成させる予定となっている。

## 〔建築確認申請〕

- ・10月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は13件、前年を2件上回った。

# 木材・製材業

## 〔木材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が890ト(前年918ト)で前年比3.1%の減少。出荷金額は1,542万円(同1,613万円)で前年比4.4%減少。

## 〔製材〕

- ・ 建材、プレカット材等は前年並みで推移している。秋サケ用の漁函は不漁から受注は減少。

# 卸・小売業・観光

## 〔卸売業〕

- ・ 野菜類は、総体的に安値で推移している。特に、玉ネギ、ニンジン、ジャガイモは前年の半値と安くなっている。静内産ミニトマト、新冠産ピーマンのハウス栽培は終盤となり出荷量は少なくなってきた。果物類は、前年並みに安定した価格で推移している。

## 〔小売業・飲食業〕

- ・ 全国のホテルが朝食の評価を競う「朝ごはんフェスティバル2017」で、新ひだか町静内の静内エクリプスホテルが初めて全道1位となった。地場産食材を生かし、和洋中とバラエティー豊かな約80種もの料理を常時提供していることなどが好評だった。同フェスは、ネット通販大手「楽天」の主催。全国1,900の宿泊施設が参加し、ウェブ投票や口コミをもとに都道府県ごとに審査している。11月下旬東京で全国上位6ホテルを選ぶ「セカンドステージ」が開かれる。
- ・ 日高昆布の消費拡大を目指す様子町が実行委の中心となっている「日高昆布フォーラム」が23日道新ホールで開かれた。講師の料理研究家の星沢幸子さんらが昆布の魅力を力説し、来場者500人が耳を傾けた。また、天然だしの普及に取り組む「だしソムリエ協会」の認定講師桃井一元さんは、世界中の料理人がコンブのうま味を学ぶために日本を訪れていることを紹介した。会場では日高昆布や加工品を販売する「日高海の市」が同時開催された。

## 〔観光・その他〕

- ・ 「第36回えりも海と山の幸フェスティバル」が1日に開かれた。秋サケの不漁でサケのつかみ捕りは中止になったが、札幌や帯広方面を含み9,200人の行楽客でにぎわった。
- ・ 「2017しずない農業まつり」が8日開かれた。新米や地場産農作物の販売、もちまき、ステージイベント、サケつかみ捕りなどが行われ、100<sup>+</sup>分の農産物が当たる抽選会で熱気に包まれた。
- ・ 「さまに地場産フェア」が29日開かれた。大勢の住民が魚介類や地場野菜などを買い求め、黒毛和牛肉や町特別栽培米の新米、地場産イチゴ、カレイやタラコ、サンマなども格安で売られた。
- ・ 十勝管内広尾町の大丸山森林公園で28日クリスマスのイルミネーション点灯式が行われ、15万個の電飾が一足早く聖夜のムードを演出した。会場では町民有志が夫婦3組の結婚式を行ったほか、サンタクロースに扮した人々が町内を歩くチャリティーイベントも行われ、「サンタのマチ」は温かさに包まれた。

# 倒産・雇用状況

## 〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)。  
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月2件)。

## 〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は20件(前年同月22件)、負債総額は37億7千万円(同26億1千万円)、倒産件数は前月と同数、前年比2件の減少となった。(東京商工リサーチ)

## 〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は733件(前年同月683件)、負債総額は958億8千万円(同1,112億3千万円)。倒産件数は前月比54件増加、前年比で50件の増加となった。

## 〔雇 用〕

- 10月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.72倍で前年比0.12ポイント増加、前月比0.09ポイント減少した。有効求人数は1,067人で前年比57人増加、前月比35人の減少となった。有効求職者数は621人で前年比9人減少、前月比13人の増加となった。全道の月間有効求人倍率は1.16倍で前年比0.07ポイント、前月比0.01ポイントそれぞれ増加した。

# その他

## 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

10/7	第3回 サウジアラビアロイヤルカップ ダノンプレミアム 号	(新ひだか町 ケイアイファーム 殿生産)	(GⅢ)
10/9	第52回 農林水産省賞典 京都大賞典 スマートレイアー 号	(新ひだか町 岡田スタッド 殿生産)	(GⅡ)
10/14	第65回 アイルランドトロフィー府中牝馬ステークス クロコスミア 号	(浦河町 小島牧場 殿生産)	(GⅡ)
10/15	第19回 東京ハイジャンプ オジュウチョウサン 号	(平取町 坂東牧場 殿生産)	(J・GⅡ)
10/22	第78回 菊花賞 キセキ 号	(日高町 下河辺牧場 殿生産)	(GⅠ)
10/29	第156回 天皇賞(秋) キタサンブラック 号	(日高町 ヤナガワ牧場 殿生産)	(GⅠ)

## 平成29年度日高沿岸秋サケ定置漁業の漁獲速報(累計) (10月20日現在)

地 区	漁獲量 (kg)	5年平均 (kg)	平均比 (%)	漁獲金額 (千円)	5年平均 (千円)	平均比 (%)
えりも・庶野	453,578	3,760,331	12.1	476,918	1,766,446	27.0
冬島・様似	569,313	1,352,903	42.1	600,380	659,056	91.1
浦河・荻伏	471,258	978,583	48.2	509,330	494,693	103.0
三石・静内	439,437	1,032,873	42.5	441,702	516,187	85.6
新冠・門別	335,085	709,816	47.2	336,850	349,451	96.4
合 計	2,268,671	7,834,506	29.0	2,365,180	3,785,833	62.5

漁獲量は2,268トンで前年の73.2%の水準。魚価は1kg1千円超の近年にない高騰が続き、金額は前年比12%増の23億6,518万円となっている。5年平均と比べると、特にえりも町海域は岬以東で漁獲量は10分の1、金額で約5分の1。岬以西で漁獲量は6分の1、金額は3分の1となっている。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

## 《指 標》

### 1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成29年10月現在) (単位:人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,206	-92	0	2,607	-5	-4
日 高 町	12,231	-203	-8	6,282	-56	-9
新 冠 町	5,586	-101	-6	2,724	-4	-2
新ひだか町	23,067	-410	-18	11,758	-123	-5
浦 河 町	12,647	-163	-12	6,775	8	8
様 似 町	4,427	-114	-15	2,226	-16	-5
えりも町	4,840	-101	-6	2,146	-20	0
日高地区合計	68,004	-1,184	-65	34,518	-216	-17
広 尾 町	7,056	-127	-1	3,423	-32	4
大 樹 町	5,659	-88	-20	2,697	10	-5
日高・十勝地区合計	80,719	-1,399	-86	40,638	-238	-18
札 幌 市	1,963,299	4,454	381	943,752	10,408	697
江 別 市	119,073	-226	94	56,537	490	81
石 狩 市	58,553	-430	-28	27,416	45	-7
北 広 島 市	58,866	-307	3	27,278	176	17
恵 庭 市	69,544	351	15	32,814	519	23
千 歳 市	96,801	376	90	48,640	699	65
石狩地区合計	2,366,136	4,218	555	1,136,437	12,337	876
苫 小 牧 市	172,517	-719	-39	87,823	467	5
厚 真 町	4,655	-18	-3	2,153	13	2
む か わ 町	8,433	-213	-17	4,333	-44	-6
胆振地区合計	185,605	-950	-59	94,309	436	1
営業区域合計	2,632,460	1,869	410	1,271,384	12,535	859

注:日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所:各市町村)

### 2 労働需給状況(平成29年10月)

(単位:人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月間有効求人数	1,067	93,104	1,010	89,745	1,102	92,711
月間有効求職者数	621	80,338	630	82,367	608	80,353
月間有効求人倍率	1.72	1.16	1.60	1.09	1.81	1.15

(資料出所:浦河公共職業安定所)

### 3 建築確認申請(平成29年10月)

(単位:件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	13	2	2
(新ひだか町~広尾町)	29/4~29/10 累計	87	4	

(資料出所:各市町村)

#### 4 企業倒産状況(平成29年10月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-2	-8		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	20	377	-2	116		
全 国	733	9,588	50	-1,535		

(資料出所：東京商工リサーチ)

#### 5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成29年10月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
134,688	3.89	-0.57	50,603	-0.67	0.16

(資料出所：浦河・静内金融協会)

#### 6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	29年10月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	336	29.73	83.61
交換金額	329	47.53	95.83
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

#### 7 気象情報(札幌管区気象台発表)

10月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	11.2	131.0	164.6	-0.8	131.9	94.1	
広 尾	10.2	240.0	167.8	-0.7	140.0	100.2	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

#### 8 各町の水道使用量(平成29年10月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	94,466	-0.9	45,313	-0.0	139,779	-0.6
新ひだか町三石	16,395	-1.5	10,887	-8.2	27,282	-4.3
浦 河 町	59,034	-0.7	26,767	-5.6	85,801	-2.3
様 似 町	24,138	-3.3	11,850	-14.4	35,988	-7.3
え り も 町	24,058	-2.0	11,026	4.5	35,084	-0.0
広 尾 町	33,495	3.0	15,615	3.1	49,110	3.1

\* 広尾町は29年9月分

(資料出所：各町)

# トピック

## 日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業などの幅広い分野で、日高の素晴らしさを紹介しています。今回は、浦河町・様似町の夏イチゴについて紹介します。

### # 浦河町・様似町の夏イチゴについて♪

浦河町・様似町では、イチゴ栽培に適した夏の冷涼な気候を生かし、夏から秋にかけてケーキや洋菓子等の加工用に適した、夏イチゴ「すすあかね」を生産しています。

収穫されたイチゴは、6月～11月にかけて「JAひだか東 いちご共同選果場」にて選別されたのち、首都圏を中心に出荷されており、平成28年度は生産量205トンで道内一の産地となっています。

年々、新規就農者を中心に増加しているイチゴ生産農家は現在36戸（浦河町20戸、様似町16戸）となっており、生産量も増加していることから、既存の浦河町の「いちご共同選果場」の増強施設として、国の産地パワーアップ事業を活用し、平成29年9月、様似町に「いちご共同選果場」が新設されました。2つの選果施設による年間最大処理能力は、これまでの7割増となる年間400トンを見込んでおり、今後も更なる生産拡大が期待されています。

7月15日の「夏いちごの日」には、浦河町・様似町でPRイベントが開催されており、浦河町では、「すすあかね」のパック詰め放題やイチゴ大福作り・パフェ作り体験の他、町内の農家が作ったすすあかねのアイスクリームが限定販売されました。

また、様似町でもパック詰め放題とすすあかねのタルトやムースのセット販売がされました。地元産の新鮮なイチゴが味わえるイベントですので是非ご利用ください♪

9月に新設された様似町のいちご共同選果場の作業状況です。



今年の「夏いちごの日」のパフェづくり体験の様子です。「楽しく」「美味しく」楽しめました♪

■ 問い合わせ先：日高振興局産業振興部農務課 電話：0146-22-9341

# インフォメーション

## ※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成30年3月30日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

## ※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

固定金利特約期間	基準金利	優遇金利	当金庫とお取引のある建設業者のご利用または不動産業者からご紹介の場合、左記の優遇金利より▲年0.10%
特約期間 3年	年3.10%	年0.70%	
特約期間 5年	年3.60%	年0.90%	
特約期間 10年	年4.40%	年1.20%	

- ※ 上記お取引金利には、団体信用生命保険(一般・3大疾病保障付)の保険料が含まれています。
- ※ 固定金利特約期間終了後も基準金利より年▲1.50%、ただし変動金利を選択された場合は適用されません。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

## ※ ひだかしんきん「無担保住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

無担保住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

商品名	基準金利(変動金利)	引下げ金利	優遇金利(保証料込)
無担保住宅ローン(団体信用生命保険付)	3.68%	▲1.55%	2.13%
無担保住宅ローン(団体信用生命保険無)	3.28%	▲1.55%	1.73%

- ※ 保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料は上記のお取引金利に含まれています。
- ※ 団体信用生命保険付のお取引金利には、保険料が含まれています。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

## ※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成29年4月3日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

- ※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

## ※ ひだかしんきんフリーローン「アクア」新登場！

●取扱開始 平成29年2月1日(水)

お使いみち	自由(但し、事業性資金を除く)
ご融資金額	10万円以上800万円以内 ※専業主婦の方は50万円以内
ご融資期間	6ヵ月以上10年以内(1ヵ月単位)
ご融資利率	年3.5%、年5.5%、年7.5%、年9.5%、年11.5%、年13.5%のいずれか
連帯保証人	原則不要です ※オリックス・クレジットの保証が受けられる方

- ※ 詳しくは、窓口または担当の営業係りにおたずねください。
- ※ 審査の結果、ご希望に添えないこともございます。予めご了承ください。
- ※ パソコン・スマートフォンからも24時間受け付けております。

## ※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



### ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

### 店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



### 業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>